

第217期末 (2024年4月10日)

基準価額 10,044円

純資産総額 26億円

第212期～第217期
(2023年10月11日～2024年4月10日)

騰落率 19.1%

分配金合計 1,790円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイ／パトナム・ グローバル好配当株式オープン

【愛称】12のどんぐり

追加型投信／海外／株式

運用報告書(全体版)

作成対象期間:2023年10月11日～2024年4月10日

第212期(決算日2023年11月10日) 第215期(決算日2024年2月13日)
第213期(決算日2023年12月11日) 第216期(決算日2024年3月11日)
第214期(決算日2024年1月10日) 第217期(決算日2024年4月10日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式オープン」は、このたび第217期の決算を行いました。

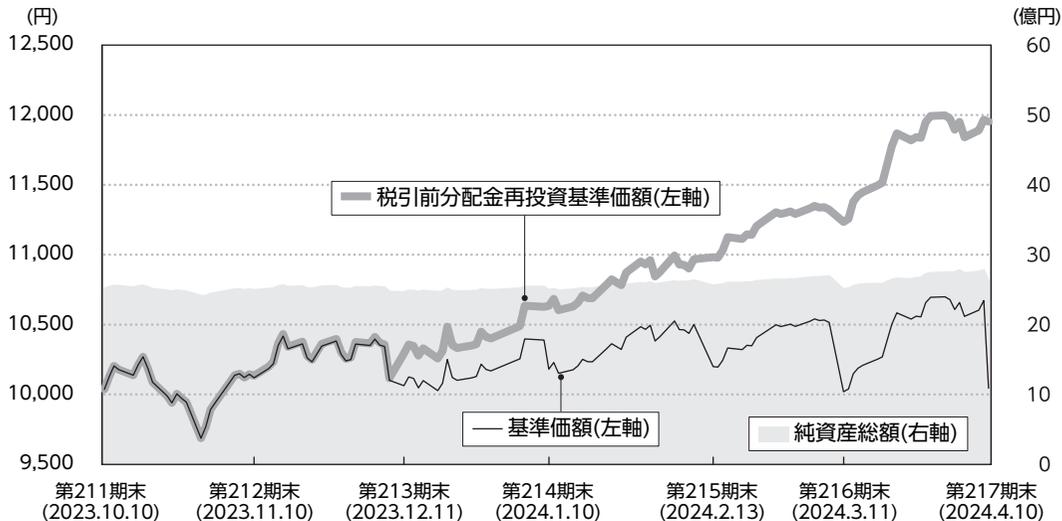
当ファンドは、「ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に日本を除く各国の株式に分散投資をすることにより、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過

2023年10月11日～2024年4月10日

基準価額等の推移



第212期首	10,036円	既払分配金	1,790円
第217期末	10,044円	騰落率 (分配金再投資ベース)	19.1%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・10月末から11月中旬にかけて、米インフレ鈍化を受けた楽観的な見方から早期利下げ観測が浮上し株価が上昇したこと
- ・2月から当作成期末にかけて、欧州中央銀行(ECB)の金融引き締めに消極的な見通しや、生成人工知能(AI)開発を支える半導体関連への根強い期待感などから株価が上昇基調で推移したこと

<下落要因>

- ・10月中旬から10月下旬にかけて、米連邦準備制度理事会(FRB)による利上げ長期化への懸念から株価が下落したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第212期～第217期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	77円	0.753%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ <p>期中の平均基準価額は10,289円です。</p>
(投信会社)	(40)	(0.385)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(34)	(0.330)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(4)	(0.038)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	2	0.021	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$ <p>売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料</p>
(株式)	(2)	(0.021)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	1	0.012	$\text{有価証券取引税} = \text{期中の有価証券取引税} / \text{期中の平均受益権口数}$ <p>有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金</p>
(株式)	(1)	(0.012)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	5	0.052	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.026)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(2)	(0.022)	<ul style="list-style-type: none"> ・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	86	0.837	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

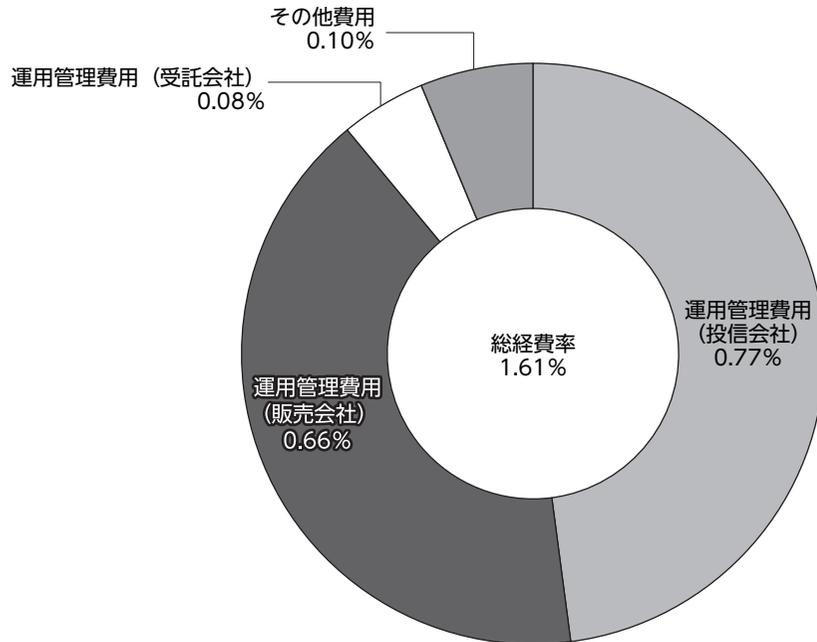
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.61%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

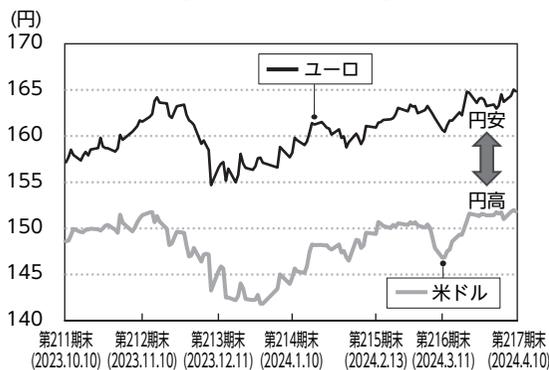
■ 海外株式市況

【MSCIコクサイ・インデックス
バリュー（配当込み、米ドルベース）の推移】

(注) ブルームバークのデータを使用しています。

■ 為替市況

【為替レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

海外株式市場は当作成期を通じて見ると上昇しました。

当作成期初はF R Bによる利上げ長期化懸念から株価が下落しましたが、その後はインフレ鈍化を受けた楽観的な見方から早期利下げ観測が浮上し、上昇する展開となりました。当作成期半ばは早期利下げ観測が後退しましたが、半導体銘柄を中心に投資家の買いが集中し、株式市場は上昇基調で推移しました。

当作成期末にかけてはE C Bによる金融引き締めによる消極的な見通しや、生成A I開発を支える半導体関連銘柄への根強い期待感などから、上昇基調で推移しました。

当作成期の米ドル／円レートは米ドル高円安となりました。

当作成期初はF R Bによる金融引き締めや日銀の金融緩和策の継続を背景に、米ドル高円安が進行しました。11月以降、F R Bの利下げ観測や日銀の金融緩和策の修正観測から米ドル安円高となりましたが、2024年に入りF R Bの早期利下げ観測が後退すると、再び米ドル高円安が進行しました。

当作成期のユーロ／円レートはユーロ高円安となりました。

当作成期初はE C Bによる金融引き締めや日銀の金融緩和策の継続を背景にユーロ高円安が進みました。11月以降、欧米政策金利がピークに達したとの見方からユーロ安円高となりましたが、2024年に入り早期利下げ観測が後退し、再びユーロ高円安基調で推移しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組み入れを高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドと必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

個別銘柄については安定した配当収益を確保でき、かつ企業業績に比べて割安な銘柄を中心とした組み入れを継続しました。

業種配分については、公益事業などを引き上げ、ヘルスケアなどを引き下げました。当作成期末では組入比率の高い順に金融（22.4%）、公益事業（13.5%）、ヘルスケア（12.7%）としています。

国・地域別配分については、アメリカなどを引き上げ、フランスなどを引き下げました。当作成期末では組入比率の高い順にアメリカ（57.7%）、スイス（9.4%）、フランス（9.3%）としています。

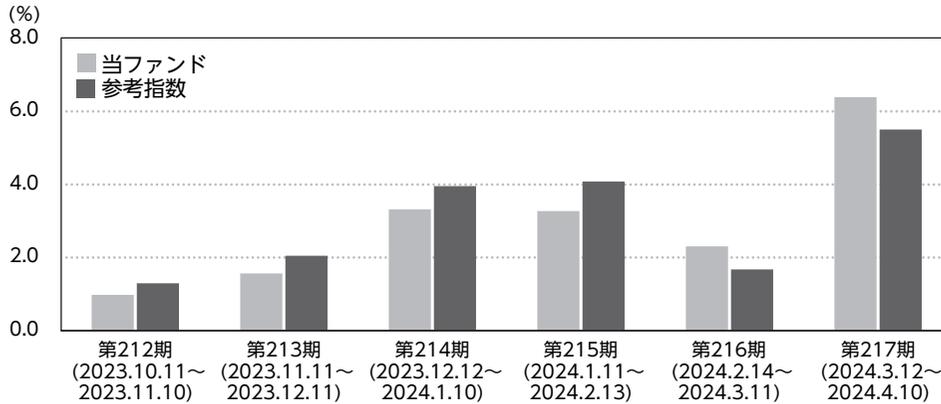
配当水準については、当作成期末時点におけるポートフォリオの平均配当利回りは3.8%です。これは日本を除く世界株式（MSCI コクサイ・インデックス）の平均配当利回りの約2.1倍の水準であり、当作成期を通じて市場平均を上回りました。

(注1) 業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

(注3) 平均配当利回りは、発表済み配当金額をベースにパトナム社が算出した各組入銘柄の予想配当利回りを時価総額加重平均したものです。

参考指数との差異



当ファンドはベンチマークを設けていません。参考指数はMSCIコクサイ・インデックス バリュール（配当込み、円換算ベース）です。

当作成期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+19.1%となり、参考指数騰落率（+20.0%）を下回りました。

これはマザーファンドにおいて、公益事業や資本財・サービス、情報技術セクターの銘柄選択がプラスに寄与した一方、エネルギーや生活必需品、ヘルスケアセクターの銘柄選択がマイナスに寄与したことに加え、当ファンドにおいて信託報酬等の費用を控除した関係から参考指数を下回りました。

（注1）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注2）参考指数の詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第212期	第213期	第214期	第215期	第216期	第217期
	2023年10月11日 ～ 2023年11月10日	2023年11月11日 ～ 2023年12月11日	2023年12月12日 ～ 2024年1月10日	2024年1月11日 ～ 2024年2月13日	2024年2月14日 ～ 2024年3月11日	2024年3月12日 ～ 2024年4月10日
	当期分配金（税引前）	15円	215円	215円	315円	415円
対基準価額比率	0.15%	2.09%	2.07%	3.00%	3.98%	5.77%
当期の収益	15円	123円	215円	315円	227円	606円
当期の収益以外	－	91円	－	－	187円	8円
翌期繰越分配対象額	1,101円	1,009円	1,127円	1,140円	953円	945円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本を除く各国の株式に分散投資をすることにより、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■マザーファンド

AIを主軸とした産業革命への期待感の高まりは世界の株式市場を下支えしています。高性能半導体以外にも積極的に実装・活用する動きから関連需要には着実に広がりが見られると判断しており、生成AIで生産性が改善するなどの効果が明らかになれば、関連需要のすそ野はいつそう広がっていくと想定しています。また、金融引き締め効果が浸透する中で世界経済の成長率は減速していますが、インフレ抑制の効果が表面化し始めています。欧米主要中央銀行による金融政策の緩和転換で景気支援も見込まれていることから、世界経済は深刻な落ち込みを回避し、ソフトランディング（軟着陸）へ向かっていると考えます。もっとも、金融市場の早過ぎる利下げ織り込みがインフレ動向や賃金動向、財政要因によってはく落し、一時的に金利上昇を招くなどボラティリティ（価格変動性）が高まる場面は十分に想定すべきであると考えます。引き続き金融市場におけるセンチメント（市場心理）の振れ幅が大きくなりやすいことから、過度な楽観には特に注意が必要であると判断しており、株式のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）に留意しつつ、個々の企業業績を中心としたファンダメンタルズ（基礎的条件）に着目した物色やセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）の激しい動きが続く可能性が想定されます。

当マザーファンドでは経営への確かな執行能力を持ち、業績などの本質的価値と中長期的な目線で魅力のある企業の成長力、バリュエーション、株主への還元余力などを冷静に見極めて投資することが重要であると考えています。

このような状況の下、銘柄選択については業績面から見た株価が過去の水準や同業種内において割安であり、キャッシュフローが強固で財務状況が健全、かつ安定的でより高い配当を期待できる銘柄に引き続き注目して投資を行います。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第217期末 2024年4月10日
ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

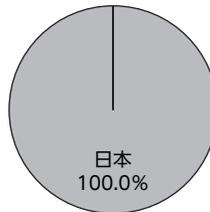
項目	第212期末 2023年11月10日	第213期末 2023年12月11日	第214期末 2024年1月10日	第215期末 2024年2月13日	第216期末 2024年3月11日	第217期末 2024年4月10日
純資産総額	2,489,621,477円	2,458,947,776円	2,489,331,574円	2,552,933,586円	2,500,808,392円	2,616,030,062円
受益権総口数	2,460,402,732口	2,443,867,809口	2,445,080,719口	2,503,189,322口	2,496,112,171口	2,604,471,475口
1万口当たり基準価額	10,119円	10,062円	10,181円	10,199円	10,019円	10,044円

(注) 当作成期間（第212期～第217期）中における追加設定元本額は399,772,298円、同解約元本額は296,951,370円です。

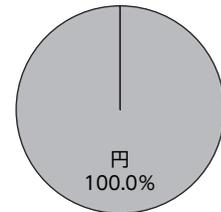
資産別配分



国別配分



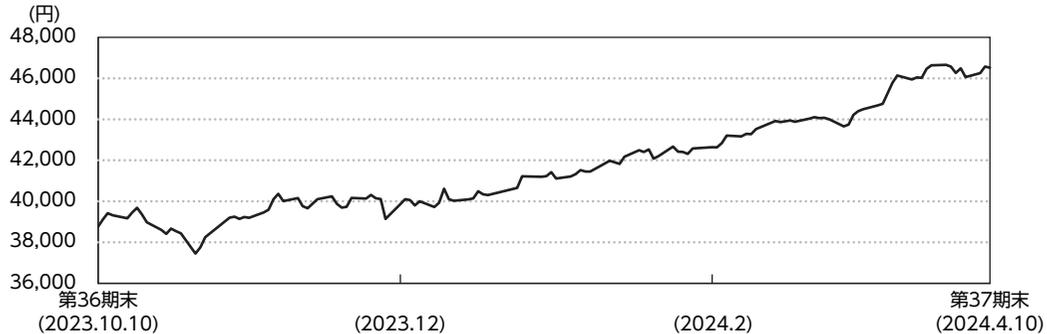
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年4月10日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



■ 上位銘柄

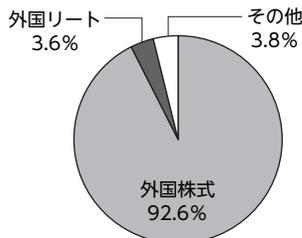
銘柄名	通貨	比率
NRG ENERGY INC	米ドル	4.8%
ZURICH INSURANCE GROUP AG	スイス・フラン	4.7
FEDEX CORP	米ドル	3.3
AXA SA	ユーロ	3.3
AMGEN INC	米ドル	3.2
CHEVRON CORP	米ドル	2.9
ROYAL BANK OF CANADA	カナダ・ドル	2.9
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	米ドル	2.8
BP PLC	イギリス・ポンド	2.7
ABBVIE INC	米ドル	2.7
組入銘柄数		49

■ 1万口当たりの費用明細

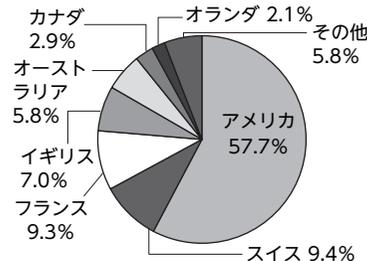
2023.10.11～2024.4.10

項目	金額
売買委託手数料	9円
(株式)	(9)
(投資信託証券)	(0)
有価証券取引税	5
(株式)	(5)
(投資信託証券)	(0)
その他費用	20
(保管費用)	(11)
(その他)	(9)
合計	34

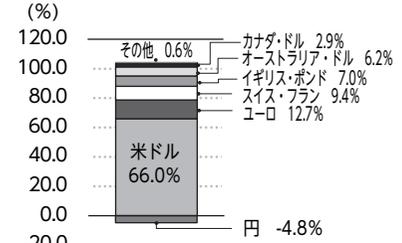
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年4月10日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	参考指数	期中 騰落率	株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	円		%	%	%	百万円
188期(2021年 11月10日)	9,571	15	4.7	15,866	23,386	4.7	94.4	3.6	2,325
189期(2021年 12月10日)	9,393	15	△ 1.7	15,703	23,121	△ 1.1	95.4	3.6	2,256
190期(2022年 1月11日)	9,991	15	6.5	16,316	24,507	6.0	94.8	3.4	2,386
191期(2022年 2月10日)	10,137	15	1.6	16,477	24,596	0.4	94.1	3.3	2,390
192期(2022年 3月10日)	9,668	15	△ 4.5	16,023	23,240	△ 5.5	94.1	3.5	2,273
193期(2022年 4月11日)	10,395	515	12.8	17,265	26,167	12.6	98.0	3.6	2,456
194期(2022年 5月10日)	10,036	115	△ 2.3	17,021	25,218	△ 3.6	91.7	3.2	2,381
195期(2022年 6月10日)	10,231	315	5.1	17,531	26,486	5.0	94.1	3.4	2,428
196期(2022年 7月11日)	9,805	15	△ 4.0	17,120	25,318	△ 4.4	91.9	3.5	2,374
197期(2022年 8月10日)	10,029	15	2.4	17,359	26,076	3.0	92.2	3.6	2,424
198期(2022年 9月12日)	10,422	15	4.1	17,767	27,363	4.9	95.3	3.5	2,532
199期(2022年 10月11日)	9,646	15	△ 7.3	17,006	25,290	△ 7.6	93.9	3.5	2,302
200期(2022年 11月10日)	10,072	515	9.8	17,947	27,665	9.4	94.2	3.5	2,378
201期(2022年 12月12日)	9,924	15	△ 1.3	17,814	27,033	△ 2.3	92.5	3.4	2,392
202期(2023年 1月10日)	9,774	15	△ 1.4	17,679	26,565	△ 1.7	93.4	3.2	2,370
203期(2023年 2月10日)	9,901	15	1.5	17,821	26,792	0.9	92.6	3.3	2,421
204期(2023年 3月10日)	9,988	15	1.0	17,923	26,626	△ 0.6	91.3	3.2	2,445
205期(2023年 4月10日)	9,973	15	0.0	17,923	26,393	△ 0.9	92.3	3.0	2,448
206期(2023年 5月10日)	10,125	15	1.7	18,090	26,817	1.6	92.5	2.9	2,458
207期(2023年 6月12日)	10,264	15	1.5	18,244	27,740	3.4	93.3	3.1	2,460
208期(2023年 7月10日)	10,058	515	3.0	18,553	28,555	2.9	91.0	3.3	2,408
209期(2023年 8月10日)	10,071	415	4.3	18,981	29,763	4.2	92.5	3.6	2,450
210期(2023年 9月11日)	10,156	115	2.0	19,181	29,788	0.1	90.4	3.8	2,546
211期(2023年 10月10日)	10,036	15	△ 1.0	19,076	29,225	△ 1.9	92.3	3.5	2,510
212期(2023年 11月10日)	10,119	15	1.0	19,174	29,602	1.3	94.1	3.5	2,489
213期(2023年 12月11日)	10,062	215	1.6	19,332	30,208	2.0	92.4	4.0	2,458
214期(2024年 1月10日)	10,181	215	3.3	19,666	31,402	4.0	94.5	3.9	2,489
215期(2024年 2月13日)	10,199	315	3.3	19,999	32,684	4.1	93.1	3.7	2,552
216期(2024年 3月11日)	10,019	415	2.3	20,234	33,231	1.7	92.9	3.5	2,500
217期(2024年 4月10日)	10,044	615	6.4	20,874	35,060	5.5	92.6	3.6	2,616

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 参考指数は設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注5) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注6) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額	騰落率		参考指数	株式 組入比率		投資信託 証券 組入比率
第 212 期	(期首)	円		%			%	%
	2023年10月10日	10,036		—	29,225		—	92.3
	10月末	9,767	△2.7		28,528	△2.4		93.8
	(期末)							
	2023年11月10日	10,134	1.0		29,602	1.3		94.1
第 213 期	(期首)							
	2023年11月10日	10,119	—		29,602	—		94.1
	11月末	10,249	1.3		30,108	1.7		94.3
	(期末)							
	2023年12月11日	10,277	1.6		30,208	2.0		92.4
第 214 期	(期首)							
	2023年12月11日	10,062	—		30,208	—		92.4
	12月末	10,168	1.1		30,905	2.3		92.2
	(期末)							
	2024年1月10日	10,396	3.3		31,402	4.0		94.5
第 215 期	(期首)							
	2024年1月10日	10,181	—		31,402	—		94.5
	1月末	10,495	3.1		32,309	2.9		93.3
	(期末)							
	2024年2月13日	10,514	3.3		32,684	4.1		93.1
第 216 期	(期首)							
	2024年2月13日	10,199	—		32,684	—		93.1
	2月末	10,503	3.0		33,467	2.4		92.3
	(期末)							
	2024年3月11日	10,434	2.3		33,231	1.7		92.9
第 217 期	(期首)							
	2024年3月11日	10,019	—		33,231	—		92.9
	3月末	10,695	6.7		35,272	6.1		93.5
	(期末)							
	2024年4月10日	10,659	6.4		35,060	5.5		92.6

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2023年10月11日～2024年4月10日

	第212期～第217期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド	108,135	467,571	186,838	802,977

(注) 単位未満は切り捨てています。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第212期～第217期 ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド	
	(a) 作成期中の株式売買金額	1,015,877千円
(b) 作成期中の平均組入株式時価総額	2,390,386千円	
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.42	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末（作成期末の属する月については作成期末）、(b)は各月末の国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2023年10月11日～2024年4月10日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2024年4月10日現在

種類	第211期末	第217期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド	641,327	562,624	2,617,218

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド全体の口数は562,624千口です。

投資信託財産の構成

2024年4月10日現在

項目	第217期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド	2,617,218	94.1
コール・ローン等、その他	162,757	5.9
投資信託財産総額	2,779,975	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお4月10日における邦貨換算レートは、1米ドル151.82円、1カナダ・ドル111.91円、1オーストラリア・ドル100.64円、1イギリス・ポンド192.46円、1スイス・フラン168.05円、1ノルウェー・クローネ14.23円、1ユーロ164.85円です。

(注2) ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(2,744,012千円)の投資信託財産総額(2,777,232千円)に対する比率は98.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	(2023年11月10日)	(2023年12月11日)	(2024年1月10日)	(2024年2月13日)	(2024年3月11日)	(2024年4月10日)現在
	第212期末	第213期末	第214期末	第215期末	第216期末	第217期末
(A)資産	2,499,158,570円	2,515,673,968円	2,546,377,960円	2,635,396,062円	2,678,449,689円	2,779,975,327円
産						
コール・ローン等	2,931,074	2,758,629	2,506,315	2,992,138	2,424,782	2,784,166
ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド(評価額)	2,489,679,195	2,434,761,275	2,489,303,335	2,553,530,602	2,499,284,766	2,617,218,142
未収入金	6,548,301	78,154,064	54,568,310	78,873,322	176,740,141	159,973,019
(B)負債	9,537,093	56,726,192	57,046,386	82,462,476	177,641,297	163,945,265
債						
未払収益分配金	3,690,604	52,543,157	52,569,235	78,850,463	103,588,655	160,174,995
未払解約金	2,644,671	947,643	1,380,994	7,657	71,111,392	455,771
未払信託報酬	3,182,779	3,216,179	3,077,743	3,583,002	2,923,892	3,294,967
その他未払費用	19,039	19,213	18,414	21,354	17,358	19,532
(C)純資産総額(A-B)	2,489,621,477	2,458,947,776	2,489,331,574	2,552,933,586	2,500,808,392	2,616,030,062
元本	2,460,402,732	2,443,867,809	2,445,080,719	2,503,189,322	2,496,112,171	2,604,471,475
次期繰越損益金	29,218,745	15,079,967	44,250,855	49,744,264	4,696,221	11,558,587
(D)受益権総口数	2,460,402,732口	2,443,867,809口	2,445,080,719口	2,503,189,322口	2,496,112,171口	2,604,471,475口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,119円	10,062円	10,181円	10,199円	10,019円	10,044円

(注) 当作成期首元本額 2,501,650,547円
 当作成期中追加設定元本額 399,772,298円
 当作成期中一部解約元本額 296,951,370円

損益の状況

(第212期 2023年10月11日～2023年11月10日) (第215期 2024年1月11日～2024年2月13日)
 (第213期 2023年11月11日～2023年12月11日) (第216期 2024年2月14日～2024年3月11日)
 (第214期 2023年12月12日～2024年1月10日) (第217期 2024年3月12日～2024年4月10日)

項目	第212期	第213期	第214期	第215期	第216期	第217期
(A)配当等収益	△ 6円	△ 12円	△ 28円	1円	-円	41円
受取利息	-	1	-	3	-	41
支払利息	△ 6	△ 13	△ 28	△ 2	-	-
(B)有価証券売買損益	27,285,832	41,642,713	84,450,668	85,734,597	59,693,927	161,162,950
売買益	28,509,157	42,206,152	84,805,243	85,902,824	62,126,792	164,699,145
売買損	△ 1,223,325	△ 563,439	△ 354,575	△ 168,227	△ 2,432,865	△ 3,536,195
(C)信託報酬等	△ 3,201,818	△ 3,235,392	△ 3,096,157	△ 3,604,356	△ 2,941,250	△ 3,314,499
(D)当期損益金(A+B+C)	24,084,008	38,407,309	81,354,483	82,130,242	56,752,677	157,848,492
(E)前期繰越損益金	161,597,603	179,991,448	163,929,408	191,775,823	188,358,336	136,838,720
(分配準備積立金)	(189,743,295)	(188,258,715)	(163,929,408)	(191,775,823)	(188,358,336)	(136,838,720)
(繰越欠損金)	(△ 28,145,692)	(△ 8,267,267)	(-)	(-)	(-)	(-)
(F)追加信託差損益金*	△152,772,262	△150,775,633	△148,463,801	△145,311,338	△136,826,137	△122,953,630
(配当等相当額)	(80,592,022)	(80,872,589)	(82,940,853)	(90,463,777)	(96,403,534)	(111,558,032)
(売買損益相当額)	(△233,364,284)	(△231,648,222)	(△231,404,654)	(△235,775,115)	(△233,229,671)	(△234,511,662)
(G)合計(D+E+F)	32,909,349	67,623,124	96,820,090	128,594,727	108,284,876	171,733,582
(H)収益分配金	△ 3,690,604	△ 52,543,157	△ 52,569,235	△ 78,850,463	△103,588,655	△160,174,995
次期繰越損益金(G+H)	29,218,745	15,079,967	44,250,855	49,744,264	4,696,221	11,558,587
追加信託差損益金	△152,772,262	△150,775,633	△148,463,801	△145,311,338	△136,826,137	△122,953,630
(配当等相当額)	(80,602,111)	(80,892,217)	(82,973,117)	(90,513,850)	(96,539,672)	(111,799,776)
(売買損益相当額)	(△233,374,373)	(△231,667,850)	(△231,436,918)	(△235,825,188)	(△233,365,809)	(△234,753,406)
分配準備積立金	190,350,115	165,855,600	192,714,656	195,055,602	141,522,358	134,512,217
繰越欠損金	△ 8,359,108	-	-	-	-	-

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注5) 当作成期の信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用は4,466,840円です。

分配金の計算過程

項目	第212期	第213期	第214期	第215期	第216期	第217期
(a) 経費控除後の配当等収益	4,297,424円	7,669,902円	4,266,212円	3,698,294円	8,734,441円	5,812,599円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	22,470,140円	77,088,271円	78,431,948円	48,018,236円	152,035,893円
(c) 信託約款に定める収益調整金	80,602,111円	80,892,217円	82,973,117円	90,513,850円	96,539,672円	111,799,776円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	189,743,295円	188,258,715円	163,929,408円	191,775,823円	188,358,336円	136,838,720円
(e) 分配対象額 (a + b + c + d)	274,642,830円	299,290,974円	328,257,008円	364,419,915円	341,650,685円	406,486,988円
(f) 分配対象額 (1万口当たり)	1,116.25円	1,224.66円	1,342.52円	1,455.82円	1,368.73円	1,560.73円
(g) 分配金	3,690,604円	52,543,157円	52,569,235円	78,850,463円	103,588,655円	160,174,995円
(h) 分配金 (1万口当たり)	15円	215円	215円	315円	415円	615円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	2006年2月28日～2026年4月10日	
運 用 方 針	ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に日本を除く各国の株式に分散投資をすることにより、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。	
主要運用対象	ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式オープン	ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド受益証券
	ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド	日本を除く各国の株式
運用方法	ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式オープン	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。 原則として配当等収益等を中心に安定分配を行うことをめざします。また売買益が発生した場合には、配当等収益に売買益等を加えた額から分配を行います。分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

ニッセイ／パトナム・グローバル 好配当株式マザーファンド

運用報告書

第 37 期

(計算期間：2023年10月11日～2024年4月10日)

運用方針

- ① 主に日本を除く各国の株式に分散投資を行い、安定した配当収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標とした運用を行います。
- ② 運用にあたっては、ザ・パトナム・アドバイザリー・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の運用の指図に関する権限を除きます）を委託します。

主要運用 対象

日本を除く各国の株式

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。

- ・ 株式への投資割合には、制限を設けません。
- ・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

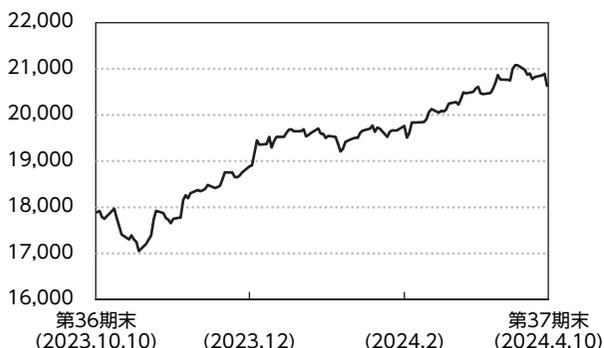
運用経過

2023年10月11日～2024年4月10日

投資環境

■海外株式市況

【MSCIコクサイ・インデックス
バリュー（配当込み、米ドルベース）の推移】



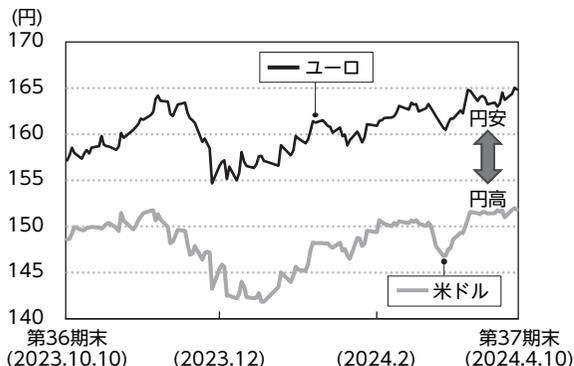
(注) ブルームバークのデータを使用しています。

海外株式市場は期を通じて見ると上昇しました。期初はFRBによる利上げ長期化懸念から株価が下落しましたが、その後はインフレ鈍化を受けた楽観的な見方から早期利下げ観測が浮上し、上昇する展開となりました。期半ばは早期利下げ観測が後退しましたが、半導体銘柄を中心に投資家の買いが集中し、株式市場は上昇基調で推移しました。

当期末にかけてはECBによる金融引き締めによる消極的な見通しや、生成AI開発を支える半導体関連銘柄への根強い期待感などから、上昇基調で推移しました。

■為替市況

【為替レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

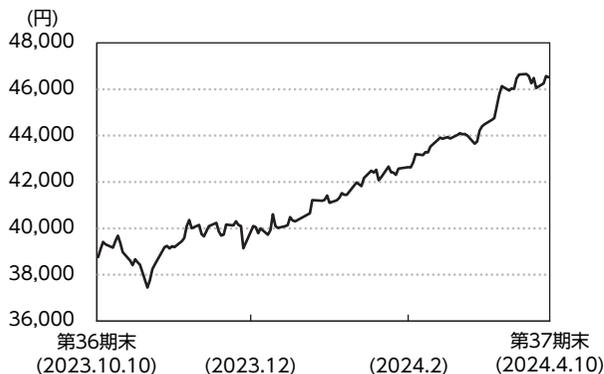
当期の米ドル／円レートは米ドル高円安となりました。

期初はFRBによる金融引き締めや日銀の金融緩和策の継続を背景に、米ドル高円安が進行しました。11月以降、FRBの利下げ観測や日銀の金融緩和策の修正観測から米ドル安円高となりましたが、2024年に入りFRBの早期利下げ観測が後退すると、再び米ドル高円安が進行しました。

当期のユーロ／円レートはユーロ高円安となりました。

期初はECBによる金融引き締めや日銀の金融緩和策の継続を背景にユーロ高円安が進みました。11月以降、欧米政策金利がピークに達したとの見方からユーロ安円高となりましたが、2024年に入り早期利下げ観測が後退し、再びユーロ高円安基調で推移しました。

基準価額等の推移



(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 10月末から11月中旬にかけて、米インフレ鈍化を受けた楽観的な見方から早期利下げ観測が浮上し株価が上昇したこと
- ・ 2月から当期末にかけて、欧州中央銀行（ECB）の金融引き締めに消極的な見通しや、生成人工知能（AI）開発を支える半導体関連への根強い期待感などから株価が上昇基調で推移したこと

<下落要因>

- ・ 10月中旬から10月下旬にかけて、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ長期化への懸念から株価が下落したこと

ポートフォリオ

個別銘柄については安定した配当収益を確保でき、かつ企業業績に比べて割安な銘柄を中心とした組み入れを継続しました。

業種配分については、公益事業などを引き上げ、ヘルスケアなどを引き下げました。当期末では組入比率の高い順に金融（22.4%）、公益事業（13.5%）、ヘルスケア（12.7%）としています。

国・地域別配分については、アメリカなどを引き上げ、フランスなどを引き下げました。当期末では組入比率の高い順にアメリカ（57.7%）、スイス（9.4%）、フランス（9.3%）としています。

配当水準については、当期末時点におけるポートフォリオの平均配当利回りは3.8%です。これは日本を除く世界株式（MSCI コクサイ・インデックス）の平均配当利回りの約2.1倍の水準であり、期を通じて市場平均を上回りました。

(注1) 業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

(注3) 平均配当利回りは、発表済み配当金額をベースにパトナム社が算出した各組入銘柄の予想配当利回りを時価総額加重平均したものです。

参考指数との差異

当マザーファンドはベンチマークを設けていません。参考指数はMSCI コクサイ・インデックス バリュエ（配当込み、円換算ベース）です。

当期の基準価額騰落率は+20.0%となり、参考指数騰落率（+20.0%）と同水準でした。

これは公益事業や資本財・サービス、情報技術セクターの銘柄選択がプラスに寄与した一方、エネルギーや生活必需品、ヘルスケアセクターの銘柄選択がマイナスに寄与したことによるものです。

(注) 参考指数の詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

今後の運用方針

AIを主軸とした産業革命への期待感の高まりは世界の株式市場を下支えしています。高性能半導体以外にも積極的に実装・活用する動きから関連需要には着実に広がりが見られると判断しており、生成AIで生産性が改善するなどの効果が明らかになれば、関連需要のすそ野はいつそう広がっていくと想定しています。また、金融引き締め効果が浸透する中で世界経済の成長率は減速していますが、インフレ抑制の効果が表面化し始めています。欧米主要中央銀行による金融政策の緩和転換で景気支援も見込まれていることから、世界経済は深刻な落ち込みを回避し、ソフトランディング（軟着陸）へ向かっていると考えます。もっとも、金融市場の早過ぎる利下げ織り込みがインフレ動向や賃金動向、財政要因によってはく落し、一時的に金利上昇を招くなどボラティリティ（価格変動性）が高まる場面は十分に想定すべきであると考えます。引き続き金融市場におけるセンチメント（市場心理）の振れ幅が大きくなりやすいことから、過度な楽観には特に注意が必要であると判断しており、株式のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）に留意しつつ、個々の企業業績を中心としたファンダメンタルズ（基礎的条件）に着目した物色やセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）の激しい動きが続く可能性が想定されます。

当マザーファンドでは経営への確かな執行能力を持ち、業績などの本質的価値と中長期的な目線で魅力のある企業の成長力、バリュエーション、株主への還元余力などを冷静に見極めて投資することが重要であると考えています。

このような状況の下、銘柄選択については業績面から見た株価が過去の水準や同業種内において割安であり、キャッシュフローが強固で財務状況が健全、かつ安定的でより高い配当を期待できる銘柄に引き続き注目して投資を行います。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数	期中騰落率		株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	円	%		%	%			
33期(2022年4月11日)	31,894	21.1	26,167	17.1	98.0	3.6	2,456	
34期(2022年10月11日)	31,236	△ 2.1	25,290	△ 3.4	93.9	3.5	2,302	
35期(2023年4月10日)	34,445	10.3	26,393	4.4	92.3	3.0	2,448	
36期(2023年10月10日)	38,763	12.5	29,225	10.7	93.3	3.6	2,485	
37期(2024年4月10日)	46,518	20.0	35,060	20.0	92.6	3.6	2,617	

(注1) 参考指数は設定時を10,000として指数化しています。

(注2) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数	騰落率		株式組入比率	投資信託証券組入比率
	円	%		%	%		
(期首)2023年10月10日	38,763	—	29,225	—	93.3	3.6	
10月末	37,757	△ 2.6	28,528	△ 2.4	93.8	3.5	
11月末	39,729	2.5	30,108	3.0	94.3	3.7	
12月末	40,298	4.0	30,905	5.8	92.2	4.0	
2024年1月末	42,529	9.7	32,309	10.6	93.3	3.8	
2月末	43,939	13.4	33,467	14.5	92.3	3.4	
3月末	46,634	20.3	35,272	20.7	93.5	3.5	
(期末)2024年4月10日	46,518	20.0	35,060	20.0	92.6	3.6	

(注) 騰落率は期首比です。

1 万口当たりの費用明細

2023年10月11日～2024年4月10日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	9円 (9) (0)	0.021% (0.021) (0.000)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	5 (5) (0)	0.012 (0.012) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	20 (11) (9)	0.048 (0.026) (0.022)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	34	0.081	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（41,733円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2023年10月11日～2024年4月10日

(1) 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 128 (27)	千米ドル 1,599	百株 203	千米ドル 2,011
	カナダ	—	千カナダ・ドル —	8	千カナダ・ドル 111
	オーストラリア	—	千オーストラリア・ドル —	217	千オーストラリア・ドル 258
	イギリス	105	千イギリス・ポンド 317	602	千イギリス・ポンド 756
	スイス	13	千スイス・フラン 305	11	千スイス・フラン 237
	ノルウェー	—	千ノルウェー・クローネ —	26	千ノルウェー・クローネ 205
	ユーロ	—	千ユーロ —	—	千ユーロ —
	オランダ	—	—	36	50
	フランス	—	—	118	742
	ドイツ	—	—	9	40

(注1) 金額は受渡代金です。以下同じです。

(注2) ()内は株式分割、合併などによる増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。

(注4) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	(アメリカ)	千口	千米ドル	千口	千米ドル
	VORNADO REALTY TRUST	—	—	2	62
	GAMING AND LEISURE PROPRTIE	—	—	0,841	38

(注) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2023年10月11日～2024年4月10日

株式

銘柄	買付			銘柄	売付		
	株数	金額	平均単価		株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
FEDEX CORP	2	81,382	35,772	GSK PLC	36	116,652	3,168
ABBVIE INC	2	77,398	26,095	EATON CORP PLC	2	93,294	40,369
NEXTERA ENERGY INC	6	62,900	9,447	SANOFI	6	87,744	14,211
ROCHE HOLDING AG	1	52,396	40,305	ZURICH INSURANCE GROUP AG	0.274	21,366	77,981
ASTRAZENECA PLC	1	33,019	18,508	NRG ENERGY INC	2	17,721	8,842
GSK PLC	8	27,617	3,154	AMGEN INC	0.350	14,321	40,918
MERCK & CO INC	0.995	19,648	19,746	AXA SA	2	14,235	5,229
—	—	—	—	ROYAL BANK OF CANADA	0.847	12,364	14,598
				CHEVRON CORP	0.545	12,335	22,633
				APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	0.761	12,061	15,848

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

組入有価証券明細表

2024年4月10日現在

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBVIE INC	—	26	459	69,691	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALTRIA GROUP INC	110	94	396	60,159	食品・飲料・タバコ
AMEREN CORPORATION	47	40	296	44,988	公益事業
AMERICAN ELECTRIC POWER CO INC	32	27	233	35,417	公益事業
AMGEN INC	23	20	544	82,666	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	51	43	487	73,982	金融サービス
AT&T INC	161	137	231	35,212	電気通信サービス
CHEVRON CORP	36	31	507	77,031	エネルギー
CITIGROUP INC	68	58	359	54,604	銀行
COCA-COLA CO	34	28	172	26,248	食品・飲料・タバコ
DOW INC	67	57	344	52,364	素材
EATON CORP PLC	23	—	—	—	資本財
EXXON MOBIL CORP	39	33	408	62,091	エネルギー

ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
FEDEX CORP		–	20	572	86,854	運輸
HASBRO INC		19	17	98	14,927	耐久消費財・アパレル
HOME DEPOT INC		7	6	221	33,690	一般消費財・サービス流通・小売り
INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORP		15	13	252	38,283	ソフトウェア・サービス
JPMORGAN CHASE & CO		21	18	360	54,744	銀行
LEVI STRAUSS & CO- CLASS A		145	123	253	38,489	耐久消費財・アパレル
MERCK & CO INC		26	31	404	61,481	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEXTERA ENERGY INC		–	63	414	62,920	公益事業
NRG ENERGY INC		134	114	833	126,587	公益事業
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL		21	18	166	25,219	食品・飲料・タバコ
QUALCOMM INC		26	22	392	59,653	半導体・半導体製造装置
STARBUCKS CORP		33	28	248	37,779	消費者サービス
TRANSDIGM GROUP INC		4	3	442	67,195	資本財
WALMART INC		14	37	227	34,484	生活必需品流通・小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,166 24	1,119 26	9,331 –	1,416,770 <54.1%>	
(カナダ)				千カナダ・ドル		
ROYAL BANK OF CANADA		56	48	676	75,657	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	56 1	48 1	676 –	75,657 <2.9%>	
(オーストラリア)				千オーストラリア・ドル		
COLES GROUP LTD		127	108	175	17,699	生活必需品流通・小売り
RIO TINTO LTD		36	30	388	39,059	素材
TELSTRA GROUP LTD		1,198	1,019	386	38,892	電気通信サービス
WESFARMERS LIMITED		99	84	570	57,414	一般消費財・サービス流通・小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,462 4	1,244 4	1,520 –	153,066 <5.8%>	
(イギリス)				千イギリス・ポンド		
ASTRAZENECA PLC		–	16	173	33,468	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BP PLC		840	715	369	71,114	エネルギー
GSK PLC		280	–	–	–	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SSE PLC		111	95	152	29,397	公益事業
UNILEVER PLC		59	50	192	36,990	家庭用品・パーソナル用品
VODAFONE GROUP PLC		1,006	924	62	12,101	電気通信サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,298 5	1,801 5	951 –	183,071 <7.0%>	

ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式マザーファンド

銘柄		期首(前期末)		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
NESTLE SA		11	10	98	16,482	食品・飲料・タバコ
ROCHE HOLDING AG		—	11	255	42,939	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SWISS RE AG		40	34	368	61,977	保険
ZURICH INSURANCE GROUP AG		18	15	738	124,056	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	71	72	1,460	245,456	
		3	4	—	<9.4%>	
(ノルウェー)				千ノルウェー・クローネ		
ORKLA ASA		177	151	1,152	16,394	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	177	151	1,152	16,394	
		1	1	—	<0.6%>	
(ユーロ／オランダ)				千ユーロ		
ING GROEP NV-CVA		245	208	326	53,863	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	245	208	326	53,863	
		1	1	—	<2.1%>	
(ユーロ／フランス)						
AXA SA		182	155	526	86,791	保険
SANOFI		91	29	255	42,128	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TOTALENERGIES SE		62	53	359	59,187	エネルギー
VEOLIA ENVIRONNEMENT		133	113	329	54,318	公益事業
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	469	351	1,470	242,425	
		4	4	—	<9.3%>	
(ユーロ／ドイツ)						
DHL GROUP		65	55	218	35,987	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	65	55	218	35,987	
		1	1	—	<1.4%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	780	616	2,015	332,276	
		6	6	—	<12.7%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,014	5,053	—	2,422,693	
		44	47	—	<92.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(注4) 業種はGICS分類（産業グループ）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS & PおよびMSCI Inc.に帰属します。

(2) 外国（外貨建）投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当期末		
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	千口	千口	千米ドル	千円	
VORNADO REALTY TRUST	15	13	396	60,203	
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	5	4	221	33,605	
合計	口数・金額	21	18	617	93,808
	銘柄数<比率>	2	2	—	<3.6%>

(注1) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

投資信託財産の構成

2024年4月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	2,422,693	87.2
投資信託証券	93,808	3.4
コール・ローン等、その他	260,730	9.4
投資信託財産総額	2,777,232	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお4月10日における邦貨換算レートは、1米ドル151.82円、1カナダ・ドル111.91円、1オーストラリア・ドル100.64円、1イギリス・ポンド192.46円、1スイス・フラン168.05円、1ノルウェー・クローネ14.23円、1ユーロ164.85円です。

(注2) 外貨建純資産(2,744,012千円)の投資信託財産総額(2,777,232千円)に対する比率は98.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月10日現在)

項目	当期末
(A)資産	2,954,726,748円
コール・ローン等	130,657,762
株式(評価額)	2,422,693,635
投資信託証券(評価額)	93,808,869
未収入金	303,223,102
未収配当金	4,343,380
(B)負債	337,532,742円
未払金	177,559,688
未払解約金	159,973,019
その他未払費用	35
(C)純資産総額(A-B)	2,617,194,006円
元本	562,624,821
次期繰越損益金	2,054,569,185
(D)受益権総口数	562,624,821口
1万口当たり基準価額(C/D)	46,518円

(注1) 期首元本額 641,327,680円
期中追加設定元本額 108,135,672円
期中一部解約元本額 186,838,531円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ／パトナム・グローバル好配当株式オープン
562,624,821円

損益の状況

当期(2023年10月11日～2024年4月10日)

項目	当期
(A)配当等収益	37,379,275円
受取配当金	35,794,120
受取利息	1,586,390
支払利息	△ 1,235
(B)有価証券売買損益	430,443,432円
売買益	479,107,382
売買損	△ 48,663,950
(C)信託報酬等	△ 1,219,809円
(D)当期損益金(A+B+C)	466,602,898円
(E)前期繰越損益金	1,844,669,757円
(F)追加信託差損益金	359,435,770円
(G)解約差損益金	△ 616,139,240円
(H)合計(D+E+F+G)	2,054,569,185円
次期繰越損益金(H)	2,054,569,185

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・MSCI コクサイ・インデックス バリュエーション（配当込み、円換算ベース）

MSCI コクサイ・インデックス バリュエーションは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。